

今月の管内農業情報（田原農業改良普及課）

[2021年8月27日]

7月の農業情報

タイトル 稲WCS収穫始まる

とき 令和3年7月28日

ところ 田原市内 農家ほ場

主体・対象 稲WCS栽培肉牛農家（2名）

内容

田原市内の肉牛農家による稲WCS（ホールクロップサイレージ）の収穫が、7月28日（水）から開始された。管内では2戸の肉牛農家が約5.6haで稲WCSを栽培しており、輸入飼料の高騰や、不安定さから自家栽培が行われるようになった。

収穫は専用収穫機を用いず、普通の牧草栽培体系（刈り倒し、反転・乾燥、集草、ラッピング）で行っている。1戸は本年度に県の補助金でラッピングマシンを更新している。

農業改良普及課では、飼料の高騰対策のため牧草栽培を推進しており、肉牛農家だけでなく酪農家でも自給飼料に取り組む意向が高まっている。



稲WCS用の刈り倒し風景